

Soroptimist

INTERNATIONAL OF YAMANASHI

クラブ会報 | NO.32 [2007年7月~2008年6月]



認証30周年記念植樹2年目の「江戸しだれ桜」

国際ソロプチミスト山梨

感謝をこめて



会長
砂田 治子

会長職をおえて

皆様のご協力のもと無事に会長の任期を終える事ができまして感謝申し上げます。

2年前認証30周年の記念植樹江戸しだれ桜を植え、表紙にございますように金川の森に、しっかりと根付き、50年後は…と夢は広がります。今期は会員と保育園児60名でクヌギ、コナラの苗木に名前のプレートをつけて植樹いたしました。子ども達は植物を補え育てることで「いのち」の大切さを学ぶと言われております。地球規模で環境問題が大きく取り上げられている昨年、身近の県森林環境団体の「やまなし森作りコミッション」プロジェクトにも参加協働し日頃の小さな社会貢献が評価され、東リジョン環境努力賞に入賞させていただきました。またVRA賞に応募した萩原詩織さんが中学生から取り組んできた「木・生命・誕生」と題した活動が、東リジョン賞受賞、C地区研修会のおりにはゴールドクラブ賞の授与に、会員一同喜びあいました。ひとえに諸先輩の皆様方が道筋をつけてくださった賜物と感謝申し上げます。

未来の子ども達のために積極的に手をとりあい、大きな輪へと展開し、平和な緑あふれる地球になることを望んでおります。

今後もソロプチミストとしての誇りをもち、無理せず奉仕活動を高めてまいりたいと思います。皆様のご指導、ご支援に心からの御礼申し上げます。

HAND IN HAND

環境保健委員会

アジアの子どもが同時時間帯に植樹する「アジアの子どもたちの秋の植樹祭 HAND IN HAND」の活動の一環として、2007年9月25日 笛吹市一宮町県森林公園金川の森で会員と甲府誓和保育園年長児約60名が参加して、クヌギ・コナラの苗木35本を植樹しました。

山々に囲まれ、山梨県民、東京都民、横浜市民の水源になっている山梨では、植樹より伐採の比率が高いのです。この現実をふまえながらこの苗木達が森になっていくのを、園児達の成長と共に見守っていきたいと思います。

同日、支援しているタイ国ノンカイ県の子供達も現地でもパイヤの木を植樹しました。

世界中に命の大切さを伝えるための植樹を今後も続けて参りたいと思います。



写真で見る活動



クラブ賞(2008年5月19日)
M.D.W.女性のために変化をもたらす賞



チャリティバザー(2007年10月10日・岡島デパート)



ファウンダーガバナーデイ(2007年10月15日)



おむつたたみ奉仕(甲府病院・毎月)



親睦会 軽井沢(2008年5月23日)



東リジョンユースフォーラム(2007年8月19日)
(国連大学ウ・タント国際会議場)



卓話(2008年4月14日・
常磐ホテル)



VRA賞(2008年5月18日・
ボランティアセンター)



チャリティディナー
加瀬邦彦&ザ・ワイルドワンズ
(2007年11月30日・富士屋ホテル)

2007年7月25日、午後5時より国立甲府病院に、入院中の「120名」の重度心身障害者の「夏まつり」サポートに伺いました。30年前よりSI山梨のメンバーはオムツタミ作業を月1回ペースで続けています。紙オムツより地球環境にずっとやさしいのです。当日私達の他山梨大学、帝京科学大学、ガールスカウト、個人参加総勢40名でした。患者さんに事故が起きない様につけながら病室からの移動及び会場でのふれあいが仕事です。地元の小学生のブラスバンドの演奏、桃ソラン、盆踊り、ナイヤガラまで出る花火大会、五感に響く催しの数々です。

看護士から出来たら横にいて抱っこしたり、無理でなければ膝の上に座らせて、アトラクションが良く見えるよう頭を手で添えて持ち上げて欲しい。患者さん達は毎日天井しか見ていないのどと、お話がありました。また来年の目標が出来ました。



めだかの学校訪問

人権／女性の地位委員会



2008年6月26日、人権／女性の地位委員会の活動の中に、家庭の事情で親と暮らす事ができない子供達の施設「めだかの学校」を訪問し、日用品や衣類の寄付、そして、クリスマス時にケーキのプレゼントをする、等があります。

今年は、施設の希望により、CDラジカセを贈りました。

近く、夏祭りの催しがあり、毎日、ラジカセを使って踊りの練習をしているそうです。

末就学児の子供達に迎えられ、明るく可愛い笑顔に私達の方が「元気」をもらって帰ってきました。

やまなし日本語スピーチコンテストについて

国際親善と理解委員会

山梨県国際交流センターにて、2008年3月2日、午後1時より第2回「やまなし日本語スピーチコンテスト」が開催されました。

SI山梨は、今回も昨年同様に楯3つと参加賞を協賛致しました。

テーマは、昨年と同じ「山梨に住んで思うこと」で参加者は8名でした。

最優秀賞は、幼稚園勤務のオーストラリア出身のアンドリューさんでした。

スピーチの内容は、幼稚園で時々設けられている、自宅から持参する昼食を「ママ弁当」というタイトルでユーモアたっぷりにお話されたのが受賞でした。

優秀賞は、ブラジル出身の坂入さんで、16才の時山梨に来て、富士山に登った時の印象を話されました。特別賞には、チェコ出身のヤンコバさんで「日本の将来について考えたい」という壮大なタイトルを、新しい靴を買う時の心理状態に例えてお話されました。昨年に続けての出場で、特別賞が決まると全体で喜びを表現され、見ていた私達も感動いたしました。



2008年6月23日 本年度は20名近くの入会者があり、ボランティアへの意識の高さを感じました。悲惨な事件が連日報道され、ことあるごとに“今時の若者は”とひとくりにされがちですが「奉仕の精神」を語る生徒たちの澄んだ眼差しと、指導教諭の真摯な様子がとても力強く、私達もとても明るい気持ちになりました。殺伐とした時代だからこそ、このような活動が必要であると改めて感じる一日でした。



新入会員



中込まさる

このたび、再入会をお願いいたしましたところ、こころ良くお受け入れいただきまして誠に有難うございました。ボランティア活動が出来るという今の自分の状況に感謝し、もう一度、同じ志を持った皆様方と、有意義な楽しい時間を過ごさせていただける事に期待と大きな喜びを感じております。何卒宜しく御指導ご鞭撻下さいませようお願い致します。



宮城文字

この度は、国際ソブチミスト山梨に入会させて頂きましてありがとうございました。諸先輩の皆様方のご指導のもと、奉仕活動へ参加できる機会をいただきました事を、とてもうれしく幸せに思っております。

国際ソブチミスト山梨の会員として社会のお役に立てるよう常に感謝の気持ちもちながら、一步一步努力してまいりたいと存じます。どうぞご指導くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

訃報 飯田 節子様 2007年8月20日(チャーターメンバー)
 新海 勝子様 2007年8月18日(チャーターメンバー)

飯田節子さまを偲んで

天野せき

2007年8月チャーターメンバーであり、1992年～1994年の間会長を務められました飯田節子会員が急逝されました。誠実で上辺を飾らない方、例会の折こごぞという時の一言で会員をまとめあげる才能は素晴らしいものでした。些細な事にはこだわらない豪快な方でした。毎年の夏お孫さん達といらっしゃる海水浴旅行中にご発病、あつと言う間に逝っておしまになりました。お知らせを頂きましてもにわか信じる事の出来ない、それは突然の出来事でした。特に私は永年にわたり公私共親しくさせて頂いておりました。お洒落な方で、独特の笑い声、ご主人との仲睦まじいお姿、そっと差し伸べて下さる優しさなど、思い出は尽きる事はありません。間もなく一周忌を迎えられます。きっと天国から優しくご主人やお子様達、そしてソブチミストの私共を見守って下さっている事と信じております。



- ・赤い羽根共同募金 (H19年度)
- ・財団法人 日本フォスタープラン協会
- ・NHK助け合い寄付 (ディナー益金)
- ・NHK海外助け合い寄付 (ディナー益金)
- ・山日新聞厚生文化事業団寄付 (ディナー益金)
- ・テレビ山梨厚生文化事業団寄付 (ディナー益金)
- ・山梨ボランティア協会寄付 (ディナー益金)
- ・ガールスカウト賛助会費 (H19年度)
- ・山梨ボランティアセンター寄付 (バザー益金)
- ・山梨チャリティーラン
- ・タイ ノンカイ県ハイスクール生徒奨学金 (2名分)
- ・山梨県緑化推進機構緑の募金 (H19年度)
- ・山梨県女性団体協議会会費 (H19年度)
- ・山梨県国際交流協会会費 (H19年度)
- ・湯田高校Sクラブ活動費
- ・日本財団維持費 (H19年度)
- ・日本財団維持費 (H20年度)
- ・国際会長アピール
- ・国際4年制プログラム
- ・ファウンダーベニー
- ・連盟災害援助募金
- ・日本東リジョンチャリティール
- ・難民救済
- ・リジョン災害救援金
- ・クラブキャンペーンSIAアメリカ寄付金
- ・クラブ賞 若尾直子様
- ・ミャンマーサイクロン救援金

役員名簿

会 長	砂田 治子	理 事	天野 めき
副会長	坂本美知子	理 事	野口美代子
(R) セクレタリー	木内ふじ子	デレゲート	橋田 禮子
(C) セクレタリー	雨宮 和子	デレゲート	中村けさ代
トレジャラー	井上 昌子		
(A) トレジャラー	矢崎 京子	日本東リジョン教育委員	寺田 岸子

(プログラム委員会)

委 員 会 名	委員長名	委 員						
人権/女性の地位 教 育	岸本 敏江 丸茂千賀子	秋山 桂子 入倉美奈子 寺田 岸子	網倉千恵子 上原 桂子 野口美代子	雨宮 節子 風間 雅子	橋田 禮子 木内ふじ子	三井 仁代 島津 典子		
環境保健 国際親善と理解 スポンサーシップ	谷沢佐知子 田辺 文子 菅沼 英子	井上 昌子 雨宮 和子 天野 めき	小宮山美知子 飯田 節子 飯島 未美	高村美智子 小澤 朋子 坂本美知子	中村けさ代 富山美由紀 志村千枝子	檢垣 節子 中丸 輝江 成澤 洋子	矢崎 京子 三科 典子	

(テクニカル委員会)

委 員 会 名	委員長名	委 員						
財 務 規約決議 SOLTメンバーシップ SIA奉仕資金 ソロプチミス日本財団 広 報 歳 入 出 席	三科 典子 三井 仁代 飯島 未美 風間 雅子 檢垣 節子 秋山 桂子 小澤 朋子 富山美由紀	天野 めき 雨宮 節子 上原 桂子 飯田 節子 飯田 節子 雨宮 和子 入倉美奈子 志村千枝子	網倉千恵子 橋田 禮子 谷沢佐知子 小宮山美知子 小宮山美知子 木内ふじ子 岸本 敏江 菅沼 英子	井上 昌子 高村美智子 丸茂千賀子 中村けさ代 野口美代子 寺田 岸子 坂本美知子 成澤 洋子	田辺 文子 高村美智子 丸茂千賀子 中村けさ代 野口美代子 矢崎 京子 飯島 未美 成澤 洋子	野口美代子 橋田 禮子 中丸 輝江 島津 典子 中丸 輝江		

●2008年6月 編集/広報委員会

SOROPTIMIST
Best for Women

国際ソロプチミスト山梨事務局

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

甲府市中央3丁目11-5
上原桂子方
TEL 055-233-1190
FAX 055-232-8428